

令和6年度事業計画について

当事業団は、昭和38年7月に設立されて以来、児童・青少年の福祉の増進を図ることを目的に、積極的な事業の展開に努めてきた。令和6年度においても引き続き香川県教育委員会からの受託事業として、五色台少年自然センター及び屋島少年自然の家の利用者に対して給食等の管理などの諸事業を円滑に行う。また、さぬきこどもの国については、令和3年度から5年間の指定管理者として、適正な維持管理及び健全育成事業の一層の推進を図る。さらに、香川県から出資を受けた基本財産及び特定資産の運用益を活用して、地域の子育て支援の強化に資する各種事業をきめ細かく実施する。

1. 本部	9,437 千円
(1) 理事会及び評議員会の開催等法人管理諸経費	642 千円
(2) 地域子育て支援事業	8,795 千円

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

基本財産及び特定資産の運用益により、子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育てしやすい環境づくりを推進する。

項 目	事 業 内 容	財源
情報 提供 事業 3,385 千円	・ 地域子育てサポート事業 予算額：699 千円 子育て家庭への情報提供や支援機関のネットワークの強化を図るため、妊娠から出産、子どもの成長にあわせた子育て支援情報誌を発行し、支援機関等に配布する。	運用益
	・ 子育て支援事業 予算額：2,686 千円 子育て家庭が気軽に子育て家庭支援情報に接することができるよう、子育てに関する情報提供を行う。	
環境 づくり 事業 5,410 千円	・ 臨時託児室設置促進事業 予算額：260 千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。また利用を促進するためイベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報を提供する。 ○助成対象：営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者 ○助成額等：3万円/団体(上限額)	運用益
	・ 地域子育て支援事業 予算額：5,150 千円 地域社会全体で子育て支援を目的として、企業・団体等と連携して、さぬきこどもの国を活用したイベントを行う。	

2. さぬきこどもの国事業所

409,950 千円

さぬきこどもの国は、「すべての児童・青少年が、心身ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する」の基本理念のもと、時代の変化に対応した質の高いサービスを提供するとともに、県内唯一の大型児童館として幅広く、効果的な公的支援を推進する。基本的考えの「創造」「挑戦」「連携」「安全・安心」に重点を置いた積極的な事業展開を図る。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理業務

329,770 千円

園内の施設（設備・遊具）について、職員及び委託業者による点検を実施し、利用者の安全と事故防止に万全を期する。特に、遊具の大部分は設置後28年経過して、腐食等の老朽化が進み、更新が必要な時期にきているため、一層の管理の徹底を図るとともに、保守点検等により不備が発見された際は直ちに修繕改良等を実施し、安全安心な利用環境の整備に努める。

来園者に対する安全対策として、警察や消防機関、日本赤十字社等の協力のもと、不審者対策訓練、防災訓練、救命講習等を実施し、職員が緊急時に冷静な判断や行動ができるように努める。

インフォメーションでは、感染症対策としてマスクの販売を継続するほか、ベビーカーや車いす、遊具の貸出し等を行い、利用者サービスの充実を図る。また、加盟している香川県観光協会や香川県多言語コールセンターサービス等の各種サービス、無料公衆無線LANサービス「かがわWi-Fi」を引き続き活用する。

来園者・団体利用者等のアンケート調査を実施し、課題を認識することで、利用者ニーズに沿った施設運営と満足度向上に努める。地域連携事業の一環として「かがわ・山なみ芸術祭」事務局と連携し、作品展示やワークショップを行い、来館者がアートに触れられる機会を提供する。また、昨年引き続き、夏休み期間中に「みんなでラジオたいそう IN さぬきこどもの国」を実施する。

近隣周辺施設で構成する「高松空港周辺施設連絡会」の事務局として、連絡会のSNS公式アカウントから、加盟施設や周辺地域の様々な情報を発信し、周辺地域一体の活性化を図る。

(2) 育成事業

48,535 千円

育成事業では、多種多様な遊びの体験や創造活動を通して、次世代を担う児童の資質向上や健やかな成長発達を促進する事業を行う。

企画事業では、生活の中にある事象を遊びとして体験することで、身近にある『おもしろいこと』の発見や気づきにつなげ、子どもたちの興味関心の幅を広げる。また、デジタル化が進む現代社会において、実際に体験することで五感を刺激し、子どもたちの感受性を育む。さらに、子どもの職業観を育むことを目的とした「さぬきこどもの国のお仕事体験」を館全体で実施する。引き続き、NPO団体、企業等との共催イベントも積極的に行う。

工房等運営事業では、美術・科学・音楽工房それぞれの特性を活かしながら幅広い年齢層の子どもたちに対応できるプログラム開発に注力し、様々な角度から子どもたちの興味関心を引き出せるような活動を展開していく。

スペースシアター運営事業では、子どもだけでなく大人も満足できる内容の番組選定を行い、幅広い年齢層の利用を促進する。また、上映番組に合わせた講演会を実施し、スペースシアターの利用促進を

図るとともに、様々なイベントを実施し、ドームスクリーンの活用の幅を広げる。

遊びのプログラム派遣事業「遊びの宅配便」では、県内の児童館や放課後児童クラブ、子育て支援センター、障がい児施設等へ出向き、当園で行っている遊びのプログラムを実施し、多くの子どもたちに楽しんでもらう。

支援者向け講師派遣事業「遊びについて考える会」では、放課後児童クラブや保育園、子育て支援団体など各申込団体のニーズにあわせた内容で実施し、より現場で実践しやすい内容で指導者に遊びを普及・啓発する。

街の中に遊びの広場を作る「動く！あそびパーク」では、児童館の存在意義や当園の活動をより多くの人に周知するとともに、地域の児童館や当園の利用者増加に繋げる。

屋外施設のサイクルセンターでは、多くの来園者が利用するため、安全対策や環境整備に努めるとともに、老朽化が進んだ自転車は適宜更新に努める。

YS-11 型航空機・ことでん車両の展示を通して、科学技術への興味関心を高めるとともに、屋外遊具を活用し子どもたちの体力増進や親子のふれあいの場を提供する。

(3) 支援・啓発事業

12,165 千円

令和5年度に新たに創設された「こども家庭庁」が目指す“こどもまんなか社会”では、子どもが安心して過ごせる居場所がますます必要とされている。また、子どもの育ちをサポートする生育部門に児童館が挙げられていることから、妊娠出産期から青年期まで幅広い年齢層の子どもを取り巻く家庭への支援が今後も求められる。そのため、支援・啓発事業では、親子や家族が共に安心して遊べる場を提供することで、子育て家庭を支援し、親同士、子ども同士の交流や世代間交流を深める場として、子育て家庭の孤立防止に努める。

児童館等運営支援事業では、当館スタッフが地域児童館に出向き、児童館職員とともに遊びや活動を考え実践することにより、児童館活動の活性化や児童館職員の資質向上を図る。

また、運動遊びの実践研修会を引き続き開催することで、児童館職員のスキルアップを図るとともに、年齢や性別、能力の差に関わらない運動遊びが実施できるよう児童館職員のサポートを実施する。

世界情勢の変化に伴う物価高騰により、子育て家庭への負の影響が拡大し、子どもを取り巻く状況はますます深刻化している。相談事業では、様々な分野の専門家による相談事業の実施や、個別相談、ピアカウンセリングなどを通して、妊娠期から継続して相談を受けられるような環境を整え、子育てに関する不安や悩みを軽減できるよう努める。

子育て支援事業では、親子や家族が一緒に遊び、ふれあう機会を提供し、遊びを通して親子の関係づくりや親同士、子ども同士、世代間の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるよう努める。

ボランティア事業では、増加傾向にある高校生ボランティアが、当園のイベントや工房運営のサポートにとどまらず、自主企画を計画・実施することにより、ボランティア活動の一層の活性化を図る。

広報啓発事業では、「こども広報部」を立ち上げ、子どもたちの声を通して、さぬきこどもの国の情報発信を行う。引き続き、ホームページや SNS を積極的に活用し、更なる広報啓発に努める。情報誌「さぬきこどもの国 NEWS」についても引き続き分かりやすい誌面を意識して制作する。

調査研究・情報提供事業では、令和7年度にさぬきこどもの国開園30周年を迎えるにあたり、ホームページ上に「30周年特設ページ」を公開し、これまで当園を利用してくださった方々やご支援いただいた皆様へ感謝のメッセージを伝える。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入の部 25,605 千円 支出の部 19,480 千円

当園の近隣に飲食店及び小売店等が少ないため、香川県から行政財産の使用許可を得て、児童館内に喫茶コーナーを設けている。喫茶コーナーでは、利用者アンケート等からニーズを把握し、新メニューの開発等に努めるとともに、喫茶コーナー独自のイベントやフェア等の企画を実施し、利用促進を図る。

また、引き続き、香川県が行っている 3 人以上の子どもがいる多子世帯を社会全体で応援する「さんさんパスポート事業」や、観光客誘致や県内各地への周遊型観光促進のために香川県観光協会が発行する「うどん県おもてなしパスポート」に加盟し、幅広い層の利用者の誘致に繋げる。

物販事業では、キャッシュレス決済を導入するとともに、引き続き、オムツやタオル等の日用品、さぬきこどもの国や飛行機、宇宙にちなんだグッズ等の土産物を販売するコーナーを設け、利用者サービスの充実を図る。園内の飲料等自動販売機については、機器の故障や釣銭トラブル等が生じた際は迅速な対応に努める。

令和6年度 企画事業等実施計画案

令和6年度は、生活の中にある事象を遊びとして体験することで、自分たちの身近にある『おもしろいこと』の発見や気づきにつなげ子どもたちの興味関心の幅を広げる。また、デジタル化が進む中で、実際に体験することで五感を刺激したり子どもたちの感受性を育む。引き続き、NPO団体、企業等との共催イベントも積極的に行う。
(★…シアター関連企画)

月	日(曜)		事業名
4	7(日)	新	① あわあわサロン
	21(日)	新	② 押す!
	29(月・祝)		③ 開園記念日の集い〜KIDS DISCO〜
5	3(金・祝)		④ 児童館フェスティバル2024(芝生広場・劇場)
	4(土・祝)		⑤ こどもまつり2024(芝生広場)
	5(日・祝)		⑤ こどもまつり2024(芝生広場)
	26(日)	新	⑥ 測量ってなんだ???
6	2(日)		⑦ 第18回人権フェスティバルinたかまつ(劇場・芝生広場) ※高松市その他と共催
	5(水)	新	⑧ ふわふわ山の音楽会(音楽①)
	9(日)	新	⑨ テントのハギレでテントを作る
	16(日)	新	⑩ ★ミュージックタイムinスペースシアター〜春の星座とともに〜
7	7(日)		⑪ セタイイベント〜庵治石絵の具のキラキラアート〜
	21(日)		⑫ ★星空散歩
	28(日)	新	⑬ フォーリーアーティストの世界〜音をつくる〜
8	10(土)〜20(火)	新	⑭ 真っ暗迷路
	24(土)		⑮ ★キッズプラネタリウム
9	8(日)	新	⑯ 科学イベント(科学①)
	15(日)	新	⑰ さぬきこどもの国おしごと体験(GL)
	16(月・祝)	新	⑱ ★気球に乗って上映記念講演会
	29(日)		⑲ 輝け中高生〜琴平高等学校郷土芸能同好会〜
10	6(日)		⑳ かがわ子育て支援フェスティバル2024
	13(日)	新	㉑ 聴いて♪感じて!きみもいっしょに!山の音楽家(音楽②)
	14(月・祝)	新	㉒ 動物スケルトン〜骨格標本〜
	27(日)	新	㉓ ぐんまこどもの国共催オンライン事業
11	2(土)〜4(月・祝)	新	㉔ なつかしゲームセンター
	10(日)		㉕ 続 飛行場のミカタ
	17(日)	新	㉖ 組み木で遊ぼう!(美術①)
	23(土・祝)		㉗ ★熟睡プラネタリウム
12	1(日)		㉘ はじっこニットでつくるまんまるオーナメント
	15(日)	新	㉙ カタカタ ミシン
1	3(木)		㉚ 新春イベント こまパフォーマー
	19(日)	新	㉛ 段ボールハウスデイキャンプ
	26(日)	新	㉜ キッチンサイエンス「おみそをつくろう」(科学②)
	4月〜1月にかけて実施		★JAXA全国小・中学生絵画コンテスト ※応募館として協力 主催: JAXA他
2	2(日)		㉝ 工作マーケット(美術②)
	9(日)	新	㉞ ナマエオシエテ
	16(日)	新	㉟ たまっこ座〜どうぶつ忍者太鼓〜
	24(月・祝)		★ミュージックタイムinスペースシアター〜冬の星座とともに〜
3	1(土)		㊱ ANA航空教室 ※香川県航空振興課・ANAと共催
	8(土)		㊲ 日赤防災企画 ※日赤香川県支部と共催
	20(木・祝)	新	㊳ 空飛ぶクルマのヒミツ ※香川県政策課と共催
	28(金)〜30(日)	新	㊴ みんないきている〜はしもとみお作品展&ワークショップ〜

公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

11,788 千円

(1) 給食等の管理業務

11,636 千円

五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体の活動等の利用者及び同センター主催事業参加者に対する給食の管理業務、同センターの清掃等施設維持管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務などを行う。

(2) 青少年の健全育成事業

152 千円

五色台少年自然センターとの共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和6年度青少年健全育成事業一覧（2月現在）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
星を見る会	4月13日（土） ～3月22日（土） （全10回）	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 40人
実践アウトドア 体験教室	4月27日（土）	野外活動初心者を対象に、野外炊事や自然散策などの体験	8グループ [°] （家族）
自然科学展示室 企画展	7月13日（土） ～8月11日（日）	昆虫の展示	—
親子自然体験教室	7月20日（土）	小学生及びその家族を対象とした紙すき	5家族
	7月21日（日）	小学生及びその家族を対象とした化石レプリカ作り	6家族
	7月27日（土）	小学生及びその家族を対象とした草木染め	5家族
	3月8日（土）	小学生およびその家族を対象とした天体望遠鏡講座	4家族
家族でキャンプ	7月27日（土） ～7月28日（日）	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	5家族
流れ星を見よう	8月12日（月）	ペルセウス座流星群の観察	80人
家族でもちつき 体験	12月21日（土） （午前・午後）	杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各3家族 （グループ）
家族でうどん作り	3月15日（土） 3月16日（日）	「いろりの家」での手打ちうどん作り	各4家族 （グループ）

4. 屋島事業所

15,671 千円

(1) 給食等の管理業務

14,835 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、給食の管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務などを行う。

(2) 青少年の健全育成事業

836 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのハイキング体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和 6 年度青少年の健全育成事業一覧（2月現在）

事業名	開催日	事業内容	募 集 組 (人) 数
親子でサマー キャンプ	7月20日(土) ～7月21日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした 体験活動(カッター、生物観察、野外炊事等)	9組 (36人)
サマーチャレ ンジン屋島	8月2日(金) ～8月3日(土)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋 島での体験活動(いかだ、生物観察等)	24人
親子でカヌー	8月22日(木) ～8月25日(日)	小学生(1～4年生)とその保護者を対象とした カヌー体験活動	24組 (72人)
屋島で秋を探 そう	11月16日(土) ～11月17日(日)	小学生(3～6年生)とその保護者を対象とした 秋の屋島での体験活動(レザークラフト、秋探 しビンゴ、ポッチャ体験、野外炊事等)	9組 (36人)
ウインターチ ャレンジイン 屋島	1月18日(土) ～1月19日(日)	小学4年生から中学2年生を対象とした冬の屋 島での体験活動(屋島登山、野外炊事等)	24人
屋島で春を探 そう	3月1日(土)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした 春の屋島での体験活動(レザークラフト、ハイ キング等)	8組 (24人)